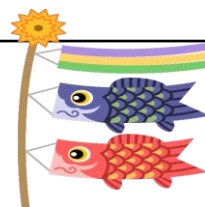


市川市立妙典小学校



妙典小だより

主体性を育てる ～自主・自律・共生～



令和6年5月10日
5月号

校長 富永 香羊子

朝、目が覚めたら行きたくなる学校、夕方になったら帰りたくなる家庭

若葉の候、校庭の木々の緑も次第に色濃くなってきました。

先日行われましたOST(オープン・スクール・タイム)には、多くの保護者の皆様にご参観いただきまして、ありがとうございました。学級懇談会にも多くの方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

本校では、今年度「読書教育推進校(市川市教育委員会)」と「心のバリアフリー教育地域拠点校(千葉県教育委員会)」の2つの指定を受け、子供達の学びの一層の向上を図ることとなりました。

「読書教育」は、市川市で 1950 年代から行われている教育で、「本」の力を活用して子供達が様々な情報を収集し、自ら課題を見つけて考え、自分なりの納得解を探していく探究学習の一つです。探究学習は、文部科学省が示す「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」や、今年度市川市教育委員会より出された「市川市教育振興基本計画」にも示されており、本校では、生活科と総合的な学習を研究の柱として、開校当初から探究学習を進めております。

「心のバリアフリー教育」は、これまでのオリンピック・パラリンピックを活用した教育の成果を無形のレガシーとして受け継ぎ、共生社会の形成を目指して学校と地域などが連携・協働し、障害のある人や高齢者などを含めた他者の理解を深めるとともに、パラスポーツなどを通じて、相互に支え合い、認め合える心を育てる教育のことです。(千葉県教育委員会ホームページより)本校は、はあと学級に加え今年度6組が開級しました。一人一人の様々な個性を認め合い、お互いにリスペクトし合える関係を築いてまいりたいと思います。

これまでの妙典小学校の教育に、新たにこれら2つの教育を加えて「朝、目が覚めたら行きたくなる学校」を、教職員一同、目指してまいりたいと思います。保護者の皆様にも「夕方になったら帰りたくなる家庭」で一日頑張った子供達を迎えて、たくさんのお話を聞いていただけたらと願っております。



◆6年生こころの劇場「エルコスの祈り(劇団四季)」(4月17日)



6年生は、市川市文化会館で行われるこころの劇場「エルコスの祈り」の観劇に招待されました。こころの劇場は、劇団四季によるプロジェクトで、日本全国の小学生を無料で劇場に招待し、演劇の感動を届けるものです。子どもたちの心に、「生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなど、人が生きていく上で大切なことを、舞台を通じて語りかけたい」。そんな祈りのもと、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季が主催し、この趣旨にご賛同いただいた多くの企業や団体、行政の皆様のご協力を得て実現しています。(劇団四季ホームページより抜粋)

人間の「こころ」の中で一番大切なこと、それは「許すこと」。ロボットのエルコスから、子供たちは多くの大切な「こころ」を学びました。お弁当は、お隣の大和田小学校の体育館でおいしくいただきました。保護者の皆様、お弁当のご準備ありがとうございました。食べ終わった後は、侍ジャパンのように大和田小学校の体育館をきれいにして、帰路につきました。新学期早々の行事でしたが、とても立派な6年生でした。

◆1年生を迎える会(4月26日)

代表委員会を中心に「1年生を迎える会」が開催されました。6年生が作ったハートのペンダントを胸に、6年生と一緒に入場した1年生は、ハートのアーチをくぐって嬉しそうに入場しました。その後、学年ごとに工夫を凝らした様々な出し物が披露されました。

♡2年生は、すてきな場所紹介

♡3年生は、先生紹介

♡4年生は、妙典小の給食クイズ

♡5年生は、お勉強クイズ

♡6年生は、休み時間の遊び方について、劇を交えて楽しく紹介

1年生は、お礼に「ドキドキドン！一年生」を、振り付けを交えて、元気いっぱいに歌いました。アリーナ中にたくさんの「あったかはあと」が広がり、とても素敵な1年生を迎える会となりました。



◆避難訓練(4月30日)

近頃、様々な地域で地震のニュースが相次いでいます。地震や津波など災害はいつ発生するかわかりません。子供達一人一人が自分の命を守ることの大切さを学ぶため、今年度、最初の避難訓練を実施しました。地震から発生した火災を想定して校庭に避難する訓練を行いました。ご家庭でも「もしも」の時にどのようにするのか、お子様と話し合っておくことが大切です。

※地震後の津波を想定して高層階へ避難する訓練については、各学級で担任から説明をしました。

◆学校で起きたケガの対応について

学校で起こったケガは、一次的に保健室で手当ををし、その後、必要に応じて医療機関を受診していただく場合があります。(緊急の場合は、救急搬送させていただきます)その場合、保護者の皆様に学校から連絡をさせていただいております。特に首から上(頭を打った時など)のケガは、お子様の状況をお電話にて連絡させていただきます。お仕事などでご多用のことと存じますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆今年もハスの苗植えをしました！(5月5日) ～妙典小ハス田クラブ～

「妙典小ハス田クラブ」で、ハス(レンコン)の苗植えを体験しました。植え付けの指導をしてくださったのは、様々な場面でお世話になっている、元ハス農家の篠田様と同クラブ事務局・本校地域学校協働活動推進員の安達様です。当日は、好天に恵まれ、環境保護団体「三番瀬フォーラム」の皆様もサポートしてくださいました。子どもたちは、昔の妙典地区やハスの成長について、貴重なお話を熱心に聞いた後、学校のハス田(大桶)の中から、どろんこになりながらハスの苗を見つけて、植え付けをしました。夏にはきれいな花が咲くので、楽しみにしててください。(※詳しくは、妙典小学校ホームページをご覧ください)

◆心理検査「WEBQU」の実施について

今年度、本校では、子供達が『楽しく学校生活を送ることができるように』との願いから、3～6年生で「WEBQU」を実施します。「WEBQU」は、早稲田大学 河村茂雄教授の開発したアンケート(心理検査)Q-U(QUESTIONNAIRE-UTILITIES)の WEB 版で、子供達が充実した学校生活を送れる環境を整えることをねらいとしています。

検査は、タブレットを使って実施します。内容は、「やる気のあるクラスをつくるためのアンケート」と「いごちのよいクラスにするためのアンケート」から構成されています。この検査によって、お子様の心理状態や学習への意欲、友人関係など、日常生活では表面化しにくい部分が見えてくることが期待されます。これらをもとに、保護者の皆様と一緒にお子様の探究学習や様々な学習活動への意欲に繋げていきたいと考えております。6月と12月の年2回の実施を予定しており、結果は、保護者面談の際に担任から説明させていただきます。費用は、税込935円で1月に集金させていただきます。